

The background features a large, light blue watermark of the JST logo, which consists of a stylized 'JST' and a red circle above it.

科学技術振興機構(JST)の 競争的資金等の公募について

平成30年1月

科学技術・学術政策局 人材政策課

科学技術イノベーションの総合的な推進機関として、基礎研究から実用化まで一貫した研究開発の支援とともに、我が国の強みを支える科学技術基盤の強化を目指す。平成30年度においては、「第5期科学技術基本計画」及び法人自らの改革プランである「濱口プラン」、文部科学大臣主導で取りまとめた「オープンイノベーションの本格的駆動に向けて」等を踏まえ、変容する社会に対応し、イノベーションにつながる新たな潮流を生み出す独創的なネットワーク型研究所として、ハイリスク・ハイインパクトな研究開発等の推進に積極的に取り組む。

未来を共創する研究開発戦略の立案・提言

研究開発戦略センター(CRDS)

中国総合研究交流センター(CRCC)

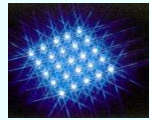
低炭素社会戦略センター(LCS)

知の創造と経済・社会的価値への展開

戦略的な研究開発の推進

・ 戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)

434億円(458億円)



青色LED
(2014ノーベル物理学賞)



人材、知、資金の好循環システムの構築

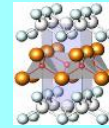
- ・ 研究成果最適展開支援プログラム 77億円(81億円)
- ・ 大学発新産業創出プログラム(START) 18億円(20億円)
- ・ センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム 85億円(86億円)
- ・ オープンイノベーション加速のための産学共創プラットフォーム形成プログラム 18億円(12億円)

未来社会に向けたハイインパクトな研究開発の推進

・ 未来社会創造事業 55億円(30億円)

情報基盤の強化

- ・ 科学技術情報連携・流通促進事業 27億円(28億円)
- ・ ライフサイエンスデータベース統合推進事業 12億円(13億円)



新しい高温超電導物質の発見(細野秀雄/東工大)



塗る太陽電池の開発(中村栄一/東大)

国際共同研究・国際交流・科学技術外交の推進

- ・ 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS) 17億円(17億円)
- ・ 戦略的国際共同研究プログラム(SICORP) 10億円(10億円)
- ・ 日本・アジア青少年サイエンス交流事業 21億円(19億円)



社会・経済の変革をもたらす
科学技術イノベーションの創出



東アジアにおける多国間共同研究(e-ASIA)

未来共創の推進と未来を創る人材の育成

未来の共創に向けた社会との対話・協働の深化

- ・ 多様な科学技術コミュニケーション活動の推進 7.6億円(7.6億円)
- ・ 科学技術コミュニケーションフィールドの運営 18億円(19億円)
- 日本科学未来館の運営 等



未来を創る次世代イノベーション人材の重点的育成

- ・ 次世代人材育成事業
 - スーパーサイエンスハイスクール支援 22億円(22億円)
 - 科学技術コンテストの推進 7.7億円(7.0億円)
 - 大学等と連携した科学技術人材育成活動の実践・環境整備支援 9億円(11億円)



イノベーションの創出に資する人材の育成

- ・ 研究人材キャリア情報活用支援事業 1.3億円(1.1億円)
- ・ プログラム・マネージャー(PM)の育成・活躍推進プログラム 1.4億円(1.4億円)
- ・ 研究公正推進事業(JST計上分) 0.4億円(0.4億円)

※各事業の予算額(案)は、運営費交付金中の推計額



未来社会創造事業（ハイリスク・ハイインパクトな研究開発の推進）

平成30年度予算額（案）：5,500百万円
 （平成29年度予算額）：3,000百万円
 ※運営費交付金中の推計額

背景・課題

- 知識や価値の創出プロセスが大きく変貌し、経済や社会の在り方、産業構造が急速に変化する大変革時代が到来。次々に生み出される新しい知識やアイデアが、組織や国の競争力を大きく左右し、いわゆるゲームチェンジが頻繁に起こることが想定。
- 過去の延長線上からは想定できないような価値やサービスを創出し、経済や社会に変革を起こしていくため、新しい試みに果敢に挑戦し、非連続なイノベーションを積極的に生み出すハイリスク・ハイインパクトな研究開発が急務。

※各国ともハイリスク・ハイインパクトな研究開発を重視
 ・ EU Horizon 2020
 約3,100億円/7年
 ・ 米国 DARPA
 約3,000億円/年
 等

【成長戦略等における記載】

※基礎からPOC（概念実証）まで一貫した支援を行うため、戦略的創造研究推進事業と連携して運用。

- 第5期科学技術基本計画 『国は、各府省の研究開発プロジェクトにおいて、挑戦的(チャレンジング)な研究開発の推進に適した手法を普及拡大する。』
- 科学技術イノベーション総合戦略2017 『未来社会創造事業により、社会・産業ニーズを踏まえ、(中略)実用化が可能かどうか見極められる段階を目指した研究開発を進める。』

事業概要

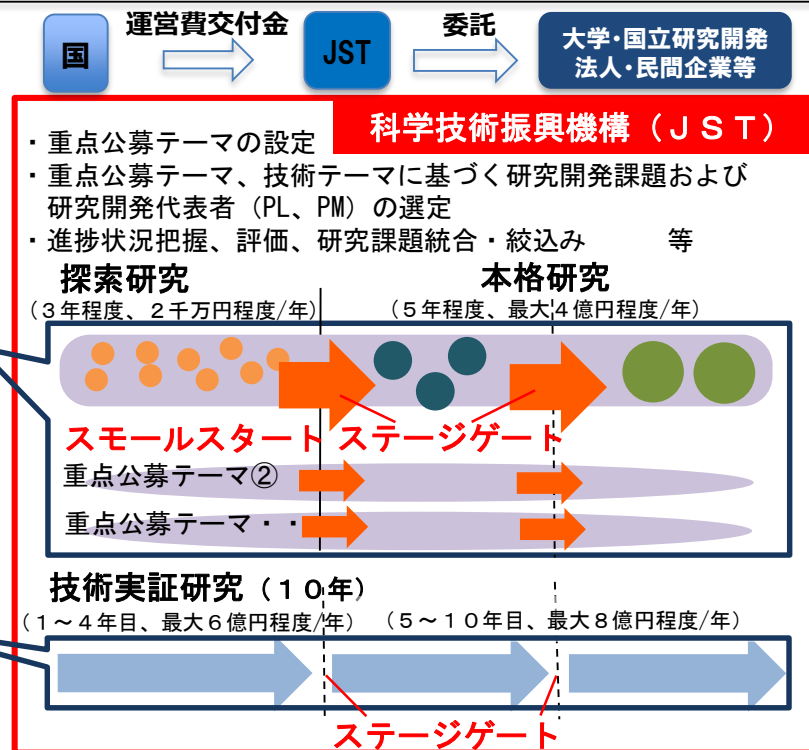
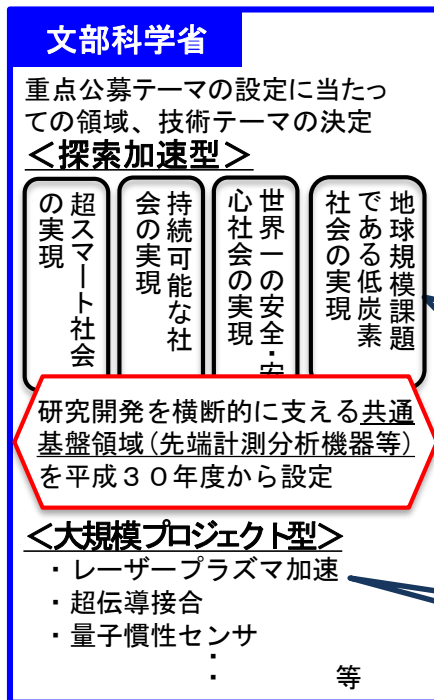
【事業の目的・目標】

- 社会・産業ニーズを踏まえ、経済・社会的にインパクトのあるターゲット(ハイインパクト)を明確に見据えた技術的にチャレンジングな目標(ハイリスク)を設定。
- 民間投資を誘発しつつ、戦略的創造研究推進事業や科学研究費助成事業等から創出された多様な研究成果を活用し、実用化が可能かどうかを見極められる段階(概念実証:POC)を目指した研究開発を実施。

【事業概要・イメージ】

- 探索加速型：国が定める領域を踏まえ、JSTが情報分析及び公募等によりテーマを検討。斬新なアイデアを絶え間なく取り入れる仕組みを導入した研究開発を実施。
- 大規模プロジェクト型：科学技術イノベーションに関する情報を収集・分析し、現在の技術体系を変え、将来の基盤技術となる技術テーマを国が特定。当該技術に係る研究開発に集中的に投資。
- 柔軟かつ迅速な研究開発マネジメント：
 - ・ スモールスタートで、多くの斬新なアイデアの取り込み。
 - ・ ステージゲートによる最適な課題の編成・集中投資で、成功へのインセンティブを高める。
 - ・ テーマの選定段階から産業界が参画。研究途上の段階でも積極的な橋渡しを図る(大規模プロジェクト型は、研究途上から企業の費用負担、民間投資の誘発を図る)。

【事業スキーム】



【これまでの成果】

- 1,000件を超える提案を踏まえて重点公募テーマ6件を決定。
- 技術テーマ3件を決定。

平成30年度予算案内訳

探索加速型 重点公募テーマ	既存	6テーマ分
	新規	5テーマ分
大規模プロジェクト型 技術テーマ	既存	3テーマ分
	新規	3テーマ分

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)における平成30年度公募について

事業名	プログラム名		H30 公募	事業名	プログラム名		H30 公募	
戦略的創造研究推進事業	新技術シーズ創出	CREST	○	未来社会創造事業	探索加速型		○	
		さきがけ	○		大規模プロジェクト型		○	
		ERATO	○	国際科学技術共同研究推進事業	地球規模課題対応国際科学技術協カプログラム(SICORP)		○	
	社会技術研究開発	○	戦略的国際共同研究プログラム(SATREPS)			○		
研究成果展開事業	研究成果最適展開支援プログラム	旧ステージⅠ	産業ニーズ対応	—	イノベーションハブ構築支援事業		—	
			戦略テーマ重点	—	ライフサイエンスデータベース統合推進事業	統合化推進プログラム	○	
		機能検証フェーズ	試験研究	○	知財活用支援事業	大学等知財基盤強化支援(権利化支援)		○
			実証研究	○		大学等知財基盤強化支援(人的サポート)	発明相談、戦略相談、知財マネジメント整備支援	○
		産学共同フェーズ	シーズ育成	○		技術移転人材の育成(OJT形式の研修実施)		○
						企業主導フェーズ	NexTEP-A	○
	NexTEP-B	○	目利き人材育成			○		
	戦略的イノベーション創出推進プログラム	—	次世代人材育成事業	国際科学技術コンテスト支援事業			—	
	産学共創基礎基盤研究プログラム	—		グローバルサイエンスキャンパス		○		
	センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム	—		ジュニアドクター育成塾		○		
	地域産学バリュープログラム(旧マッチングプランナープログラム)	—		女子中高生の理系進路選択支援プログラム		○		
	大学発新産業創出プログラム(START)	○		中高生の科学研究実践活動推進プログラム		—		
	世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム	—		アジアサイエンスキャンプ		○		
	産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)	○		科学技術コミュニケーション推進事業		○		
	先端計測分析技術・機器開発プログラム	—	日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)		○			
	産学共同実用化開発事業(NexTEP)	一般タイプ	○	プログラム・マネージャー(PM)の育成・活躍推進プログラム		○		
		未来創造ベンチャータイプ	○					
	出資型新事業創出支援プログラム(SUCCESS)		○					

JST事業の公募について

事業名	プログラム名		H29年度の公募		H30年度の公募予定		問い合わせ先
戦略的創造研究推進事業	新技術シーズ創出	CREST	○	平成29年4月12日～平成29年6月6日(終了)	○	平成30年4月頃公募開始予定	戦略研究推進部 電話:03-3512-3530 メール:rp-info@jst.go.jp
		さきがけ	○	平成29年4月12日～平成29年5月30日(終了)	○	平成30年4月頃公募開始予定	戦略研究推進部 電話:03-3512-3530 メール:rp-info@jst.go.jp
		ERATO	○	研究総括(研究代表者)候補の推薦(他薦)公募を実施	○	研究総括(研究代表者)候補の推薦(他薦)公募を実施 ※公募は通年で実施しているが、H30年度向けにはH29.11月末締切	研究プロジェクト推進部 電話:03-3512-3528 メール:eratowww@jst.go.jp
	社会技術研究開発		○	[安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築研究開発領域] [研究開発成果実装支援プログラム] [人と情報のエコシステム研究開発領域] 平成29年4月14日～平成29年6月8日 [科学技術イノベーション政策のための科学研究開発プログラム] 平成29年5月10日～平成29年6月26日	○	[人と情報のエコシステム研究開発領域] [科学技術イノベーション政策のための科学研究開発プログラム] 平成30年4月以降公募開始予定	社会技術研究開発センター企画運営室 電話:03-5214-0132 メール:kazuya.oshitanai@jst.go.jp
研究成果最適展開支援プログラム	旧ステージI	産業ニーズ対応	—		—		産学連携展開部テーマ型研究グループ 電話:03-3238-7682 メール:kyousou@jst.go.jp
		戦略テーマ重点	—		—		産学連携展開部テーマ型研究グループ 電話:03-3238-7682 メール:s-innova@jst.go.jp
	機能検証フェーズ	試験研究	—		○	[第一回]平成30年3月頃公募開始予定 [第二回]平成30年7月頃公募開始予定	産学連携展開部地域イノベーショングループ 電話:03-6272-4732 メール:mp@jst.go.jp
		実証研究	—		○	平成30年7月頃公募開始予定	産学連携展開部地域イノベーショングループ 電話:03-6272-4732 メール:mp@jst.go.jp
	産学共同フェーズ	シーズ育成	○	平成29年3月1日～平成29年5月11日(終了)	○	平成30年3月頃公募開始予定	産学連携展開部研究支援グループ 電話:03-5214-8994 メール:a-step@jst.go.jp
	企業主導フェーズ	NexTEP-A	○	通年募集 [第一回]平成29年3月31日～平成29年7月31日(終了) [第二回]平成29年8月1日～平成29年11月30日(終了) [第三回]平成29年12月1日～平成30年3月30日(募集中)	○	平成30年4月頃公募開始予定	産学共同開発部 電話:03-6380-8140 メール:jitsuyoka@jst.go.jp
		NexTEP-B	○	平成29年3月1日～6月9日(終了)	○	平成30年3月頃公募開始予定	
	戦略的イノベーション創出推進プログラム		—		—		産学連携展開部テーマ型研究グループ 電話:03-3238-7682 メール:s-innova@jst.go.jp
	産学共創基礎基盤研究プログラム		—		—		産学連携展開部テーマ型研究グループ 電話:03-3238-7682 メール:kyousou@jst.go.jp
	研究成果展開事業	センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム		—		—	イノベーション拠点推進部COIグループ 電話:03-5214-7997 メール:coi@jst.go.jp

事業名	プログラム名	H29年度の公募		H30年度の公募予定		問い合わせ先
	地域産学バリュープログラム(旧マッチングプランナープログラム)	○	平成29年3月29日～平成29年5月31日(終了)	—	研究成果最適展開支援プログラム機能検証フェーズとして公募予定	産学連携展開部地域イノベーショングループ 電話:03-6272-4732 メール:mp@jst.go.jp
	大学発新産業創出プログラム(START)	○	[事業プロモーター支援型] 平成28年12月1日～平成29年1月11日(終了) [プロジェクト支援型(第1次申請)] 平成29年1月17日～平成29年5月17日(終了) [社会還元加速プログラム(SCORE)] 平成29年5月29日～平成29年8月30日(終了)	○	[事業プロモーター支援型] 平成29年10月5日～平成29年11月29日正午(終了) [プロジェクト支援型(第1次申請)] 平成30年1月16日～平成30年5月9日正午(募集中) [社会還元加速プログラム(SCORE)] 平成30年5月頃公募開始予定	産学連携展開部START事業グループ 電話:03-5214-7054 メール:start-boshu@jst.go.jp
	世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム	—		—		イノベーション拠点推進部COIグループ 電話:03-5214-7997 メール:rc@jst.go.jp
	産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)	○	平成29年3月3日(金)～5月9日(火)	○	平成30年4月頃公募開始予定	イノベーション拠点推進部COIグループ 電話:03-6272-3816 メール:opera@jst.go.jp
	先端計測分析技術・機器開発プログラム	—		—		産学連携展開部先端計測グループ 電話:03-3512-3529 メール:sentan@jst.go.jp
	産学共同実用化開発事業(NexTEP)	一般タイプ	○ 通年募集 [第一回]平成29年3月31日～平成29年7月31日(終了) [第二回]平成29年8月1日～平成29年11月30日(終了) [第三回]平成29年12月1日～平成30年3月30日(募集中)	○	平成30年4月頃公募開始予定	産学共同開発部 電話:03-6380-8140 メール:jitsuyoka@jst.go.jp
		未来創造ベンチャータイプ	○ 通年募集 [第一回]平成29年3月31日～平成29年7月31日(終了) [第二回]平成29年8月1日～平成29年11月30日(終了) [第三回]平成29年12月1日～平成30年3月30日(募集中)	○	平成30年4月頃公募開始予定	
	出資型新事業創出支援プログラム(SUCCESS)	○	随時相談受付	○	随時相談受付	産学共同開発部起業支援室 電話:03-6380-9014 メール:entre@jst.go.jp
未来社会創造事業	探索加速型	○	平成29年6月7日～平成29年7月19日正午(終了)	○	平成30年4月頃公募開始予定	研究開発改革推進部 電話:03-6272-4004 メール:kaikaku_mirai@jst.go.jp
	大規模プロジェクト型	○	平成29年6月7日～平成29年7月19日正午(終了)	○	平成30年4月頃公募開始予定	研究開発改革推進部 電話:03-6272-4004 メール:kaikaku_mirai@jst.go.jp
国際科学技術共同研究推進事業	地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)	○	平成29年9月12日～平成29年10月30日(終了)	○	平成30年9月～平成30年10月頃予定	国際部SATREPSグループ 電話:03-5214-8085 メール:global@jst.go.jp
	戦略的国際共同研究プログラム(SICORP)	○	[日本ー中国 国際共同研究イノベーション拠点] 平成30年1月～2月 [e-ASIA共同研究プログラム「代替エネルギー(バイオエネルギー)」「防災(豪雨、洪水、地すべり)」] 平成30年1月～4月	○	[日本ーEU「災害初期対応技術」共同研究] 平成30年3月(募集開始)～平成30年8月(募集締め切り) [e-ASIA共同研究プログラム「代替エネルギー(バイオエネルギー)」「防災(豪雨、洪水、地すべり)」] 平成30年1月～4月	国際部事業実施グループ 電話:03-5214-7375 メール:intl@jst.go.jp
イノベーションハブ構築支援事業		—		—		イノベーション拠点推進部イノベーションハブグループ 電話:03-6272-4752 メール:ihub@jst.go.jp

事業名	プログラム名	H29年度の公募		H30年度の公募予定		問い合わせ先	
ライフサイエンスデータベース統合推進事業	統合化推進プログラム	○	平成29年12月15日～平成30年1月30日(終了) ※平成29年度の公募の研究開発開始は平成30年4月以降。	○	平成30年12月頃公募開始予定 ※平成30年度の公募は平成31年度予算案により、変更となる可能性有り。	バイオサイエンスデータベースセンター企画運営室 電話:03-5214-8491 メール:nbdc-funding@jst.go.jp	
知財活用支援事業	大学等知財基盤強化支援(権利化支援)	○	通年募集中	○	通年募集中	知的財産マネジメント推進部大学知財支援グループ 電話:03-5214-8413 メール:kenri@jst.go.jp	
	大学等知財基盤強化支援(人的サポート)	発明相談、戦略相談、知財マネジメント整備支援	○	随時相談受付	○	随時相談受付	知的財産マネジメント推進部大学知財支援グループ 電話:03-5214-8413 メール:j-sup@jst.go.jp
		技術移転人材の育成(OJT形式の研修実施)	○	平成29年7月14日～平成29年8月3日(終了)	○	募集時期検討中	
	大学等知財基盤強化支援(パッケージ化)	知財譲受	—		—		知的財産マネジメント推進部知財集約・活用グループ 電話:03-5214-8293 メール:shuuyaku@jst.go.jp
	目利き人材育成	○	コース別に募集	○	コース別に募集予定(平成30年5月頃以降)	産学連携展開部産学連携プロモーショングループ 電話:03-5214-7519 メール:mekiki@jst.go.jp	
次世代人材育成事業	国際科学技術コンテスト支援事業	○	平成29年1月13日～平成29年2月10日	—		理数学習推進部 才能育成グループ 電話:048-226-5665 メール:is-cont@jst.go.jp	
	グローバルサイエンスキャンパス	○	平成29年1月19日～平成29年3月8日	○	平成30年1月下旬～平成30年3月中旬	理数学習推進部 能力伸長グループ 電話:048-226-5669 メール:gsc@jst.go.jp	
	ジュニアドクター育成塾	○	平成29年2月頃～平成29年4月頃	○	平成30年1月16日～平成30年2月16日	理数学習推進部 能力伸長グループ 電話:048-226-5671 メール:fsp@jst.go.jp	
	女子中高生の理系進路選択支援プログラム	○	平成29年1月27日～平成29年3月10日	○	平成30年2月下旬～平成30年3月下旬	理数学習推進部 能力伸長グループ 電話:048-226-5671 メール:jyoshi-koubo@jst.go.jp	
	中高生の科学研究実践活動推進プログラム	—		—		理数学習推進部 能力伸長グループ 電話:048-226-5671 メール:jissen-koubo@jst.go.jp	
	アジアサイエンスキャンプ	○	平成29年4月頃公募開始予定	○	平成30年3月下旬～平成30年4月中旬	理数学習推進部 才能育成グループ 電話:048-226-5665 メール:intlcamp@jst.go.jp	
科学技術コミュニケーション推進事業		○	平成29年2月3日～平成29年4月3日	○	平成29年11月20日～平成30年1月22日(終了)	「科学と社会」推進部 メディア・ネットワークグループ 電話:03-5214-7493 メール:katsudo@jst.go.jp	
日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)		○	平成29年1月29日～平成29年2月28日(終了) 平成29年3月1日～平成29年4月24日(終了) 平成29年4月25日～平成29年7月31日(終了) 平成29年8月1日～平成29年11月9日(終了)	○	平成30年1月29日～平成30年2月28日 平成30年3月1日～平成30年5月31日 平成30年6月1日～平成30年8月31日 平成30年9月1日～平成30年11月9日	日本・アジア青少年サイエンス交流事業推進室 電話:03-5214-0095 メール:ssp@jst.go.jp	
プログラム・マネージャー(PM)の育成・活躍推進プログラム		○	平成29年5月10日～平成29年6月27日(終了)	○	平成30年5月頃予定	イノベーション人材育成室 電話:03-5214-8446 メール:innov-jinzai@jst.go.jp	